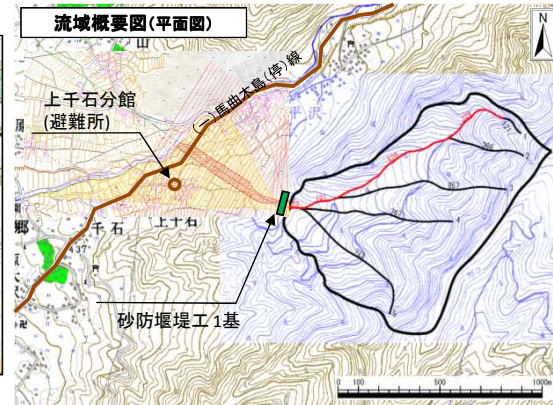


(様式2)新規評価シート

建設部 砂防課

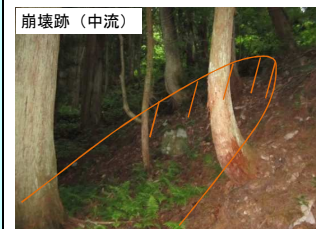
事業名		砂防(火山砂防)		路河川名等		(砂)戸立沢	
事業毎の通番		3		市町村名		下高井郡木島平村	
事業目的		戸立沢は一級河川信濃川水系榑川支川の馬曲川左岸に流下する土石流危険渓流である。渓床は、第四紀更新世の火山岩類を主体としてローム層が覆っており、平均約1/3の急勾配である。上～中流域では小規模な崩壊痕跡・転石・倒木等が見られる。流域内には土石流対策施設が整備されておらず、土石流危険渓流に基づき土石流特別警戒区域が人家にかかっており、土石流特別警戒区域内に人家46戸、避難所、迂回路のない県道等の保全対象がある。本事業では土石流対策として砂防堰堤を整備し、土石流に対する防災機能の向上を図る。		箇所名(ふりがな)		上千石(うわせんごく)	
しあわせ信州創造プランにおける位置付け		4-1 地域防災力の向上(災害に強い地域づくり)		事業実施の根拠法令等		砂防法	
関連する事業、計画等		-		-		-	
保全対象・範囲 受益対象・範囲		人家46戸、県道馬曲木島停車場線、上千石分館(避難所)		-		-	
着手年度		平成29年度		事業期間		8年間	
完成年度(見込み)		平成36年度		費用対効果		7.6	
全体事業内容(主な工種)		砂防堰堤工 1基		事業費(千円)		700,000	
年度事業内容(主な工種)		測量・調査・設計		国庫		385,000	
				その他		283,500	
				県債		8,100	
				一般財源		31,500	
事業効果		直接的効果(定量的・定性的)		人家46戸、県道馬曲木島停車場線、上千石分館(避難所)の保全			
		間接的効果(定量的・定性的)					
必要性		【保全人家戸数】46戸 【保全公共施設】県道、村道、農道、上千石分館(公民館) 【要配慮者利用施設】なし 【避難場所・避難路】上千石分館		評価		A	
重要性		【災害履歴】なし 【交通影響】県道 【位置付け】地域防災計画上の位置づけあり(避難所、土石流危険渓流 I)		評価		B	
効率性		【費用対効果】B/C=7.6 【早期効果発現】事業期間 8年 【工法等比較検討】砂防計画策定時に検討を実施 【総合調整】調整中		評価		A	
緊急性		【地形地質】火山噴出物、地すべり危険箇所(建-731上千石) 【流域植生】放置林主体 【平均渓床勾配・土砂整備率】12° 整備率 0% 【危険地区】土石流危険渓流に基づき土石流特別警戒区域あり		評価		A	
計画熟度		【情報共有】関係者に周知している 【地域要望】地元及び村から要望あり 【地域合意】反対意見なし 【住民参加】-		評価		C	
部意見		当該渓流の保全対象には、人家46戸、地域防災計画に位置づけられている指定避難所が立地しているため、速やかな土石流対策が必要である。		行政改革課意見		流域内には不安定土砂や倒木も多数存在し、今後の降雨等により土砂流出の恐れがあり、保全対象に人家、県道、避難所があることから、必要性、緊急性が認められる。	
				評価結果		総合評価	
				○		A	

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)



事業概要説明図表

【整備の必要性がわかる状況写真等】



事業周辺環境

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	戸立沢は一級河川信濃川水系榑川支川の馬曲川左岸に流下する土石流危険渓流である。渓床は、第四紀更新世の火山岩類を主体としてローム層が覆っており、平均約1/3の急勾配である。上～中流域では小規模な崩壊痕跡・転石・倒木等が見られる。流域内には土石流対策施設が整備されておらず、土石流危険渓流に基づき土石流特別警戒区域が人家にかかっており、土石流特別警戒区域内に人家46戸、避難所、迂回路のない県道等の保全対象がある。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	H20.1.30に土石流危険渓流の説明会を行い、地元からハード整備推進の意見が出された。現場周辺では地元により鳥獣被害対策が実施されているほか、伏流水が農業用水源として利用されており山林の一部が維持管理されている。
③事業説明等の経緯	H20.1.30 土石流危険渓流説明会実施
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	土石流危険渓流に基づきソフト対策の取組
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	今後周辺環境への影響を抑えることも念頭に砂防施設の設計を進める予定
⑥地域活性化への影響と配慮	砂防事業により、人家及び避難所が保全され地域の安全性が向上するほか、県道が保全され集落孤立が避けられ、地域防災力の向上が期待される。
⑦その他	砂防指定地申請予定
	事業代表地点の緯度経度
	北緯:N 36° 51' 06"
	東経:E 138° 26' 02"